

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>		精神病理学 I Psychopathology I			担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 准教授 松本 卓也		
群	健康・スポーツ科目群		分野(分類)	健康・スポーツ科学(発展)		使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	水3		配当学年	全回生	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
精神疾患の具体的な症例をとりあげ、そこにみられる精神病理を、記述的精神医学、現象学、人間学、精神分析などの見方から多角的に理解する力を身につける。 また精神医学の臨床の実相を知って、精神疾患を単なる脳の異常としてではなく、人間をとりまく環境や言語の視点から把握する思考法を学ぶ。									
【到達目標】									
精神疾患にみられる症状の捉え方を理解し、統合失調症、うつ病、双極性障害(躁うつ病)、器質性精神障害、神経症、自閉症といった病気が、人間に及ぼす影響を知る。									
【授業計画と内容】									
基本的に以下のプランに従って講義を進める。ただし講義の進みぐあい、時事問題への言及などに対応して順序や同一テーマの回数を変えることがある。									
第1回 精神病理学概説(その歴史と精神症候学)									
第2回 統合失調症の精神病理学(1)									
第3回 統合失調症の精神病理学(2)									
第4回 統合失調症の精神病理学(3)									
第5回 統合失調症の精神病理学(4)									
第6回 統合失調症の精神病理学(5)									
第7回 統合失調症の精神病理学(6)									
第8回 うつ病の精神病理学									
第9回 双極性障害(躁うつ病)の精神病理学									
第10回 器質性精神障害の精神病理学									
第11回 ヒステリーの精神病理学									
第12回 強迫神経症の精神病理学									
第13回 自閉症スペクトラムの精神病理学(1)									
第14回 自閉症スペクトラムの精神病理学(2)									
第15回 期末試験									
フィードバック方法は別途連絡します。									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・観点】									
期末試験による。									
----- 精神病理学 I (2)へ続く -----									

精神病理学Ⅰ(2)

[教科書]

各回講義ごとに、プリントを配布する。

[参考書等]

(参考書)

濱田秀伯 『精神医学エッセンス 第2版』(弘文堂) ISBN:978-4335651519

濱田秀伯 『精神症候学』(弘文堂) ISBN:978-4335651410

[授業外学修(予習・復習)等]

予習として、参考書の読書。復習として、授業中に配布したプリントと自分自身のノートの内容を照らしあわせて理解を深めること。

[その他(オフィスアワー等)]

後期の「精神病理学」と合わせ、精神病理学のおおよその全体像を把握していただけるように、前期と後期を通して、講義内容を構成しています。原則として前期と後期を通して学ぶことを奨めます。